

平成 24 (2012) 年度事業報告書の概要

1. 設置する学校・学部・学科等

- (1) 宮崎国際大学 国際教養学部 比較文化学科
- (2) 宮崎学園短期大学 保育科, 初等教育科, 音楽科, 人間文化学科
専攻科 (福祉専攻), 専攻科 (音楽療法専攻)
- (3) 宮崎学園短期大学附属みどり幼稚園
- (4) 宮崎学園短期大学附属清武みどり幼稚園
- (5) 宮崎学園高等学校 特進科, 普通科, 音楽科, 経営情報科
- (6) 宮崎学園中学校

2. 学部・学科等の入学定員・学生数の状況

(1) 宮崎国際大学

年次	学部・学科 (専攻)	入学定員	入学者数	平 24.5.1 現在 在籍数
1	国際教養学部(比較文化学科)	100	71	72
2	〃	—	—	71
3	〃	—	1	52
4	〃	—	—	68
合 計		100	72	263

(2) 宮崎学園短期大学

年次	学 科	入学定員	入学者数	平 24.5.1 現在 在籍数
1	保 育	210	200	200
	人 間 文 化	90	45	45
	初 等 教 育	50	20	20
	音 楽	30	14	14
	小 計	380	279	279
2	保 育	—	—	236
	人 間 文 化	—	—	48
	初 等 教 育	—	—	25
	音 楽	—	—	14
	小 計	—	—	323
年次	専 攻 科	入学定員	入学者数	平 24.5.1 現在 在籍数
	福 祉	50	30	30
	音 楽 療 法	10	3	3
	小 計	60	33	33
合 計		440	312	635

(3) 宮崎学園短期大学附属みどり幼稚園

年次	区 分	収容定員	入園者数	平 24.5.1 現在 在籍数
	年 少 (3 歳児)	—	39	55
	年 中 (4 歳児)	—	10	67
	年 長 (5 歳児)	—	1	68
	合 計	240	50	190

(4) 宮崎学園短期大学附属清武みどり幼稚園

年次	区 分	収容定員	入園者数	平 24.5.1 現在 在籍数
	年 少 (3 歳児)	—	24	43
	年 中 (4 歳児)	—	10	37
	年 長 (5 歳児)	—	2	51
	合 計	180	36	131

(5) 宮崎学園高等学校

年次	学科 (専攻)	入学定員	入学者数	平 24.5.1 現在 在籍数
1	特 進	110	77	77
	普 通	180	200	201
	音 楽	40	24	25
	経営情報	80	68	68
	小 計	410	369	371
2	特 進	—	—	54
	普 通	—	—	187
	音 楽	—	—	21
	経営情報	—	—	61
	小 計	—	—	323
3	特 進	—	—	58
	普 通	—	—	173
	音 楽	—	—	26
	情報処理	—	—	77
	小 計	—	—	334
	合 計	410	369	1,028

(6) 宮崎学園中学校

年次	区 分	収容定員	入学者数	平 24.5.1 現在 在籍数
1		40	42	42
2		40	—	42
3		40	—	42
	合 計	120	42	126

総在籍数

2,373

3. 役員・評議員・教員・職員の人数（平成24年5月1日現在）

(1) 役員

理事 7人（うち、理事長1人、常勤理事4人）

監事 2人

(2) 評議員

17人（うち、7人については理事を兼ねる）

(3) 教員

宮崎国際大学

区分	専任						兼任	合計
	教授	准教授	講師	助教	助手	計		
国際教養学部	11	13	7	0	0	31	5	36

宮崎学園短期大学

区分	専任						兼任	合計
	教授	准教授	講師	助教	助手	計		
保育科	5	7	8	1	0	21	37	58
初等教育科	3	4	2	0	0	9	7	16
音楽科	5	1	1	0	0	7	19	26
人間文化学科	5	1	2	0	0	8	16	24
合計	18	13	13	1	0	45	79	124

※教授欄には、学長、副学長及び学長補佐を含む。保育科には専攻科の3人を含む。

※兼任欄は、後期及び集中講義担当を除く。

宮崎学園短期大学附属みどり幼稚園

区分	専任			兼任	合計
	園長	主任教諭	教諭		
	※	1	9	7	17

※園長は、宮崎学園短期大学の保育科准教授を含む。

宮崎学園短期大学附属清武みどり幼稚園

区分	専任			兼任	合計
	園長	主任教諭	教諭		
	※	1	7	12	20

※園長は、宮崎学園短期大学の初等教育科准教授を含む。

宮崎学園高等学校

区分	専 任						兼任	合計
	校長	副校長	教頭	教諭	その他	計		
	1	1	2	67	3	74	33	107

※その他には、外国人講師1人、養護教諭2人を含む。中学校との併任除く。

宮崎学園中学校

区分	専 任				兼任	合計
	校長	副校長・教頭	教員	計		
	※	1	6	7	1	8

※校長は、宮崎学園高等学校の校長欄に含む。高校との併任除く。

(4) 職 員

	常勤職員	非常勤職員	合 計
法 人 本 部	10	1	11
宮 崎 国 際 大 学	11	0	11
宮崎学園短期大学	15	1	16
附属みどり幼稚園	2	0	2
附属清武みどり幼稚園	1	2	3
宮崎学園図書館	4	3	7
宮崎学園高等学校	8	1	9
宮崎学園中学校	—	—	—
合 計	51	8	59

※高等学校事務室は中学校を兼ねる。

4. 建学の理念・教育目標等

宮崎学園は、建学の精神「礼節・勤労」のもと、高等学校や短期大学において長年にわたり地域に密着した職業人の育成に力を注いできたが、平成6(1994)年度には高学歴社会、国際化、情報化の時代的背景に即応すべく、世界を舞台に活躍できる国際人を育成する大学を開学させた。

建学の精神「礼節・勤労」は、人が社会の中で生きていくために必要な基本的理念であるため、時代の変化によってその重要性が失われることはない。宮崎学園の教職員や生徒等が建学の精神に基づく教育活動を日々実践することによって、「宮崎学園ブランド」の確立に取り組む。

○宮崎国際大学

目的：内外の文化，社会と英語に通じた国際人の養成を目的とする。

目標：退学者ゼロ，就職率100%，TOEIC700点以上

○宮崎学園短期大学

目的：一般教養と密接な関連のもとに実際の専門学術の理論及び職業技能を教授研究して、社会人類の福祉に貢献する人物を育成することを目的とする。

目標：①自他を大切にし、礼儀正しく行動できる。(礼節，人間尊重の精神)

②自己と環境をより良くできる。(勤労，問題解決力)

③適切に情報を集め、しっかり考え、それを分かりやすく説明できる。
(リテラシー)

④多様な人々とコミュニケーションをとり、協力できる。(協働力)

⑤大学で学ぶ専門的知識や技能を実際場面に活用できる。(実践力)

○宮崎学園図書館

目的：「学習・情報センター」「読書センター」として、教育や研究，娯楽に必要な図書・情報の収集に努め、学生や教職員，地域の人々の活用に資する。

目標：①学生や教職員，地域の人々の要望を把握し、図書や情報の収集に努める。

②出来る範囲でラーニング・コモンズの考えに沿った図書館運営を目指す。

③数値目標を設定し、その達成に向けて工夫をしていく。

○宮崎学園高等学校

目的：中学校における教育の基礎の上に、心身の発達に応じて、高等普通教育及び専門教育を施すとともに、建学の精神「礼節・勤労」に基づく、心身ともに健全で、思いやりと優しさを持った豊かな人間性の育成を図ることを目的とする。

目標：全生徒の学力向上

○宮崎学園中学校

目的：小学校教育の基礎の上に宮崎学園の建学の精神「礼節・勤労」を旨としながら、心身ともに健康で自主的精神に充ちた人格の完成をめざすとともに、国際社会に対応できる基礎的な知識，技能及び態度を身につけた有能な人材の育成を図ることを目的とする。

目標：落ち着いた・確かな見届け・最後まで寄り添う教育

○宮崎学園短期大学附属みどり幼稚園

目的：幼児を保育し適当な環境を与えてその心身の発達を助長することを目的とする。

目標：きまりよく（しつけの教育と生活指導）・なかよく（和の教育）・
ありがとう（感謝の気持ちを養う）

○宮崎学園短期大学附属清武みどり幼稚園

目的：幼児を保育し適当な環境を与えてその心身の発達を助長することを目的とする。

目標：きまりよく（しつけの教育と生活指導）・なかよく（和の教育）・
ありがとう（感謝の気持ちを養う）

5. 法人の沿革

昭和 14 年(1939)	宮崎女子商業学院，宮崎高等裁縫女学校設立(創立者:大坪資秀) 両校合併，宮崎女子実践商業学校と改称
昭和 20 年(1945)	中学校令により宮崎実践女子商業学校と改称
昭和 23 年(1948)	新学制に基づき，宮崎女子中学校設置，同校に専門部を併設
昭和 24 年(1949)	宮崎女子中学校専門部を宮崎高等実業学校と改称
昭和 26 年(1951)	宮崎高等実業学校を宮崎女子高等商業学校と改称
昭和 27 年(1952)	新制高等学校令により宮崎女子商業高等学校設置（宮崎女子高等商業学校廃止）
昭和 30 年(1955)	宮崎女子商業学校を宮崎女子高等学校と改称
昭和 35 年(1960)	宮崎みどり幼稚園設置
昭和 40 年(1965)	宮崎女子短期大学設置（保育科） 宮崎みどり幼稚園を宮崎女子短期大学附属みどり幼稚園と改称
昭和 41 年(1966)	宮崎女子短期大学に国文科設置
昭和 42 年(1967)	宮崎女子短期大学に初等教育科設置 宮崎女子短期大学附属清武みどり幼稚園設置 宮崎女子中学校廃止
昭和 43 年(1968)	宮崎女子高等学校に音楽科設置
昭和 45 年(1970)	宮崎女子短期大学に音楽科設置
昭和 48 年(1973)	宮崎女子高等学校に情報処理科設置
昭和 56 年(1981)	宮崎女子専門格好開校
昭和 59 年(1984)	宮崎女子専門学校を宮崎学園技術専門学校と改称
昭和 61 年(1986)	宮崎女子短期大学に英語科設置
平成 2 年(1990)	宮崎女子高等学校商業科を国際情報科に改称 宮崎学園技術専門学校をオービック専門学校に改称
平成 5 年(1993)	宮崎女子高等学校に文英科設置
平成 6 年(1994)	宮崎国際大学開学 宮崎学園図書館・国際交流センター竣工
平成 10 年(1998)	宮崎女子短期大学に専攻科（福祉専攻）設置
平成 14 年(2002)	宮崎女子短期大学に専攻科（音楽療法）設置 宮崎女子高等学校文英科を特進科に改称
平成 15 年(2003)	宮崎女子高等学校を男女共学とし，宮崎学園高等学校に改称 宮崎学園短期大学国文科及び英語科を人間文化学科に改組転換
平成 18 年(2006)	宮崎国際大学比較文化学部を国際教養学部に変更
平成 19 年(2007)	宮崎学園高等学校情報処理科を経営情報科に改称
平成 20 年(2008)	宮崎女子短期大学を男女共学とし，宮崎学園短期大学に改称
平成 21 年(2009)	オービック専門学校廃止 宮崎学園中学校開校

6. 事業の概要

- 学園の情報開示については、各学校のホームページに掲載しており、下記の平成 23(2011)年度財務書類等も公開しています。また、従来通りに、各学校事務室に備えられた財務書類等も閲覧することができます。

平成 23(2011)年度決算の概要（資金収支計算書，消費収支計算書，貸借対照表）

平成 23(2011)年度事業報告書の概要

設置する学校・学部・学科等

学部・学科等の入学定員・学生数の状況

役員・評議員・教員・職員の人数（平成 23 年 5 月 1 日現在）

事業の概要

- 平成 24(2012)年度は、人材育成制度の試行導入がなされ、各学校等において A & A チェックを利用した面談等を行い、教職員の更なる意欲・能力向上等を目指しての取組が行われました。特に中学校・高等学校では、全生徒の学力向上のため「学力向上推進委員会」を設置し、教員の教科力・指導力の向上を含めての対策について実践のための協議が重ねられました。
- 宮崎国際大学では、平成 26(2014)年度開設予定の新学部「教育学部児童教育学科」設置に向けて、学部設置準備室を中心に設置準備事務が開始され、文部科学省（高等教育局・初等教育局）への事前相談、及び年度末には九州厚生局へ保育士養成施設設置計画書の提出を行いました。
- 宮崎国際大学第 2 代学長（隈元正行氏）が平成 24(2012)年度末に任期満了となり、第 3 代学長に永田雅輝氏が就任することとなりました。（平成 24 年度第 6 回理事会承認）
- 宮崎学園短期大学では、初等教育科及び音楽科について平成 26(2014)年 4 月学生募集を停止し、人間文化学科については、平成 26(2014)年度に「現代ビジネス科」に改組、同時に入学定員を 90 人から 50 人に減ずることを決定しました（平成 24(2012)年度第 5 回理事会承認）。
- 宮崎学園短期大学では、平成 24(2012)年 10 月 9 日～ 11 日に 2 回目(7 年に 1 度)の第三者評価（一般財団法人短期大学基準協会）が実施され、平成 25(2013)年 3 月 29 日付けで「第三者評価適格認定証」を受理しました。
- 期間の定めのある雇用を期間満了予定の教職員を対象に、定年制雇用教職員の平成 25(2013)年度採用試験を実施し、5 人（事務職員 1・中高校教諭 2・幼稚園教諭 2）を採用しました。
- 平成 24(2013)年度末は、早期退職勧奨制度による退職希望が 1 人（事務職員）ありました。